【様式１－１：建物被災状況チェックシート】　　　　　　　　　　　　　　木造建築物

○　避難所を開設するにあたって、避難所となる施設の安全性を確認します。

○　鉄骨造建築物については、判断が難しいので、避難所担当職員や施設管理者の到着を待ってください。

○　一見して危険と判断できる場合は、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

（手　順）

１．避難所担当職員や施設管理者がいない場合で、早急に施設内への避難が必要な場合には、避難者が２人以上で、危険箇所に注意しながら、このチェックシートにより、目視による点検を行います。

２．質問１から順番に点検を行い、質問１～７（外部の状況）までで、Ｂ又はＣと判断さ

れた場合は、建物内に入ることはせず、質問８以降の内部の状況については、点検す

る必要はありません。

３．危険と認められる場所については、張り紙をするなどして、立入禁止とします。

４．このチェックシートの質問項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、

災害対策本部へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。

避 難 所 名

点検実施日時　　　　年　　月　　日　　時　　分

点検実施者名

次の質問の該当するところに○を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 質　　問 | 該当項目 |
| １　隣接する建物が傾き、避難所の建物  に倒れ込む危険性はありますか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　傾いている感じがする  　Ｃ　　倒れ込みそうである |
| ２　建物周辺に地すべり、がけくずれ、  地割れ、噴砂・液状化、地盤沈下な  どが生じましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　生じた  　Ｃ　　ひどく生じた |
| ３　建物の基礎が壊れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　壊れたところがある  　Ｃ　　ひどく壊れた |
| ４　建物が傾斜しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　傾斜したような感じがする  　Ｃ　　明らかに傾斜した |
| ５　外壁材が落下しましたか？  　　又は外壁材に亀裂が生じましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　落下している又は大きな亀裂がある  　Ｃ　　落下している |
| ６　屋根がわらが落下しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　ずれた  　Ｃ　　落下した |
| ７　窓ガラスが割れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　数枚割れた、たくさん割れた  　（Ｃの回答はありません） |
| ８　床が壊れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　少し傾いた、下がった  　Ｃ　　大きく傾いた、下がった |
| ９　柱が折れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　割れを生じたものがある  　Ｃ　　完全に折れたものがある |
| 10　内部の壁が壊れましたが？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　大きなひび割れや目透きが生じた  　Ｃ　　壁土やボードが落下した |
| 11　建具やドアが壊れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　建具・ドアが動かない  　Ｃ　　建具・ドアが壊れた |
| 12　天井、照明器具が落下しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　落下しかけている  Ｃ　　落下した |
| 13　その他、目についた被害を記入してください。  （例：塀が倒れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れたなど） | |
|  | |
|  | |
|  | |

（判断基準）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ａ | Ｂ | Ｃ |
|  |  |  |

１．質問１～12を集計します。  
２．必要な対応をとります。

　　◎　Ｃの答えが１つでもある場合は、『危険』です。

　　　　施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

　　◎　Ｂの答えが１つでもある場合は、『要注意』です。

　　　　施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。

　　◎　Ａのみの場合

　　　　危険箇所に注意し、施設を使用します。

※　余震により、被害が進んだと思われる場合は、再度、チェックシートで被災状況を点検してください。

※　このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、災害対策本部へ連絡し、できるだけ早く応急危険度判定士による判定を受けてください。

【様式１－２：建物被災状況チェックシート】　　　　　　　　コンクリート造等建築物

(コンクリートブロック造、レンガ造等にも使用できます。)

○　避難所を開設するにあたって、避難所となる施設の安全性を確認します。

○　鉄骨造建築物については、判断が難しいので、避難所担当職員や施設管理者の到着を待ってください。

○　一見して危険と判断できる場合は、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

（手　順）

１．避難所担当職員や施設管理者がいない場合で、早急に施設内への避難が必要な場合、避難者が２人以上で、危険箇所に注意しながら、このチェックシートにより、目視による点検を行います。

２．質問１から順番に点検を行い、質問１～６（外部の状況）までで、Ｂ又はＣと判断された場合は、建物内に入ることはせず、質問７以降の内部の状況については、点検する必要はありません。

３．危険と認められる場所については、張り紙をするなどして、立入禁止とします。

４．このチェックシートの質問項目に関わらず、少しでも建物の状況に不安がある場合は、災害対策本部へ連絡し、応急危険度判定士による判定を待ちます。

避 難 所 名

点検実施日時　　　　年　　月　　日　　時　　分

点検実施者名

次の質問の該当するところに○を付けてください。

|  |  |
| --- | --- |
| 質　　問 | 該当項目 |
| １　隣接する建物が傾き、避難所の建物  に倒れ込む危険性はありますか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　傾いている感じがする  　Ｃ　　倒れ込みそうである |
| ２　建物周辺に地すべり、がけくずれ、  地割れ、噴砂・液状化などが生じま  したか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　生じた  　Ｃ　　ひどく生じた |
| ３　建物が沈下しましたか？あるいは、  建物の周囲の地面が沈下しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　生じた  　Ｃ　　ひどく生じた |
| ４　建物が傾斜しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　傾斜したような感じがする  　Ｃ　　明らかに傾斜した |
| ５　外部の柱や壁にひび割れあります  　　か？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　比較的大きなひび割れが入っている  　Ｃ　　大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見  える |
| ６　外壁タイル・モルタルなどが落下し  ましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　落下しかけている、落下している  　（Ｃの回答はありません） |
| ７　床が壊れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　少し傾いている、下がっている  　Ｃ　　大きく傾斜している、下がっている |
| ８　内部のコンクリートの柱、壁にひび  割れがありますか？ | Ａ　　ない又は髪の毛程度のひび割れがある  Ｂ　　比較的大きなひび割れが入っている  　Ｃ　　大きなひび割れが多数あり、鉄筋が見  える |
| ９　建具やドアが壊れましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　建具・ドアが動かない  　Ｃ　　建具・ドアが壊れた |
| 10　天井、照明器具が落下しましたか？ | Ａ　　いいえ  　Ｂ　　落下しかけている  Ｃ　　落下した |
| 11　その他、目についた被害を記入してください。  （例：塀が倒れた、水・ガスが漏れている、家具が倒れたなど） | |
|  | |
|  | |
|  | |

（判断基準）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| Ａ | Ｂ | Ｃ |
|  |  |  |

１．質問１～10を集計します。  
２．必要な対応をとります。

　　◎　Ｃの答えが１つでもある場合は、『危険』です。

　　　　施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、他の避難所への移動等、必要な対応を検討します。

　　◎　Ｂの答えが１つでもある場合は、『要注意』です。

　　　　施設内へは立ち入らず、災害対策本部へ連絡し、専門家による応急的な補強を行う等、必要な措置を講じます。

　　◎　Ａのみの場合

　　　　危険箇所に注意し、施設を使用します。

※　余震により、被害が進んだと思われる場合は、再度、チェックシートで被災状況を点

検してください。

※　このチェックシートによる判断は、あくまで臨時的なものであり、災害対策本部へ連絡し、できるだけ早く応急危険度判定士による判定を受けてください。